

令和3年度 西武台千葉中学校・高等学校シラバス

科目名	技術家庭		
教科	家庭分野	単位数1単位	学年・コース・組
使用教科書	新 技術家庭 家庭分野		
副教材等	新技術・家庭 家庭分野 準拠ノート		

1.学習の目標・内容・特色(目標を実現するための重要点を含む)

- ①人の一生と家族・家庭、子どもや高齢者との関わりと福祉、消費生活、衣食住などについて関心を持つ
- ②生活の充実向上のため、課題を見出しその解決に向け試行を深め、適切に判断・工夫し創造する能力を身につける
- ③充実した生活のため、総合的に技術を身につける

2.学習の計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのか)

月	単元名	評価方法	月	単元名	評価方法
4月	地域の食文化 ・地域の食材を見つめよう 郷土料理、世界の家庭料理 ・日本の行事食	(第1回定期考査)	10月	・幼児の生活習慣 ・幼児の遊びとおもちゃ作り 製作実習(絵本)	(第3回定期考査)
5月	家族と家庭生活 ・家族の生活を考えよう ・家族との関わりとコミュニケーション		11月		
6月	・家庭と地域のつながり 私たちの住生活 ・住まいの働き ・家族の生活と住まい ・安全な住まい方の工夫 ・健康を守る住まい方の工夫		12月	・幼児とのふれあい ※保育所訪問	第4回定期考査
7月		第2回定期考査	1月	私たちの消費生活 ・様々な支払方法 ・いろいろな買い物方法	
8月			2月	・買い物の法律的な意味 ・狙われる消費者とトラブル解決 ・買い物の社会的な意味 ・消費者市民社会を目指して	
9月	幼児の生活と家族 ・幼児の心身発達と生活の特徴		3月	家庭生活と環境 ・消費生活と環境とのつながり ・いま、わたしたちにできる	第5回定期考査

3.評価の観点・方法及び年間の評定

- 評価は、次の観点から行います
- ① 関心・意欲・態度 ② 思考・判断・表現 ③ 技能 ④ 知識・理解
- このため、評価は、具体的には次のものを対象とし
- ① 学習活動への取り組み
 - ② 課題や提出物の状況(ノート、プリント、レポート等)
 - ③ 定期考査・提出レポートの内容・提出ノートの内容・小テスト
- また、1年間の評定は、前期・後期の年間を通じて、上記の内容を総合的に判断して決定します